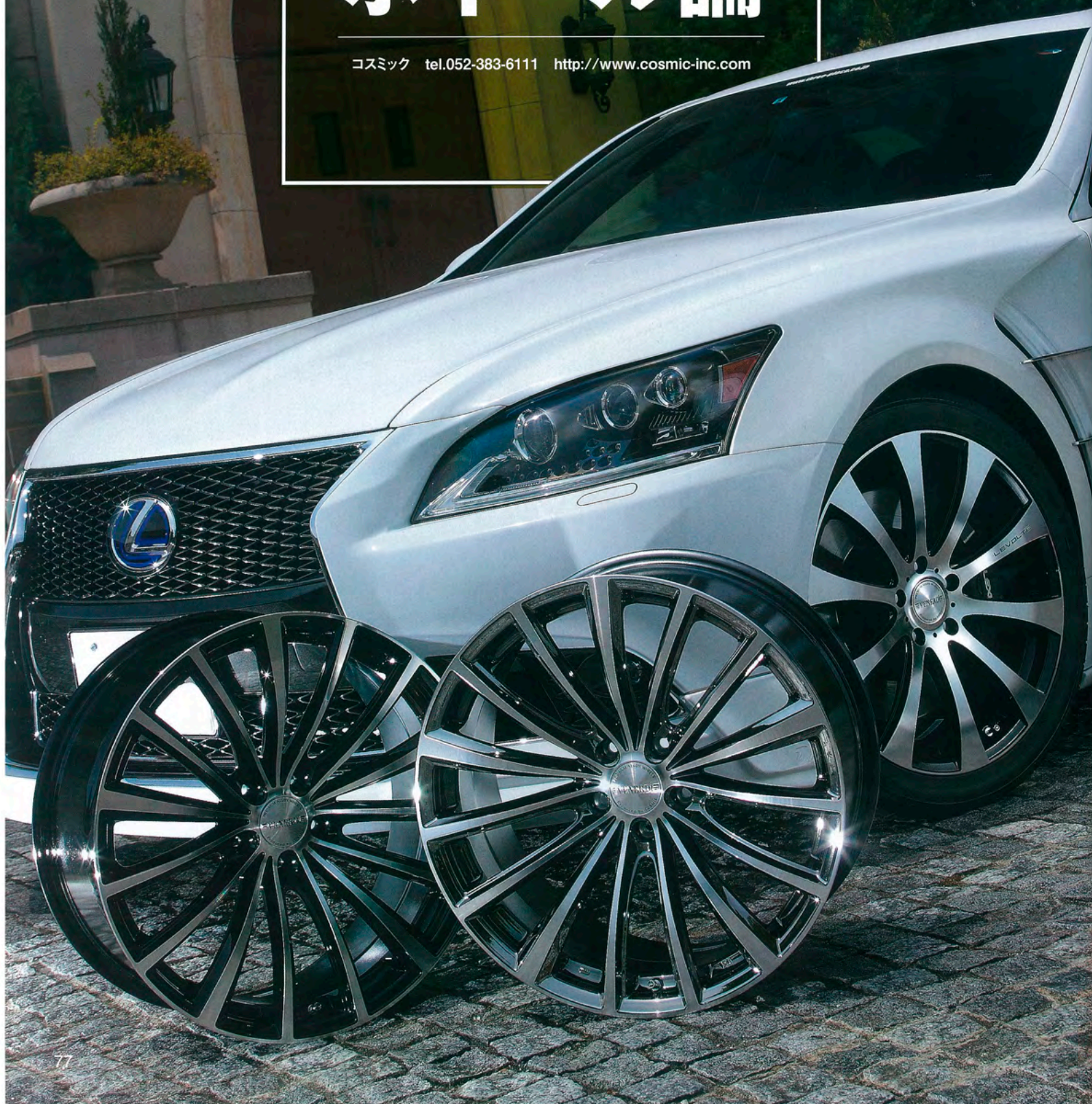


VENERDI

1ピースで描き出す最上の「美」

コスミックの ホイール論

コスミック tel.052-383-6111 <http://www.cosmic-inc.com>



Specification

SIZE	INSET	[B/P]	[BMC]
18x7.0J	50	4万3200円	5万1840円
18x7.5J	38 50	4万4280円	5万2920円
19x7.5J	40 50	5万1840円	6万1560円
19x8.5J	35 45	5万4000円	6万3720円
20x8.5J	35 45 50	6万1560円	7万2360円
20x9.5J	35 45	6万3720円	7万4520円

■COLOR:ブラックポリッシュ、BMCポリッシュ

BMCポリッシュ

ブラックポリッシュ

VENERDI DUCALE

●ヴェネルディドゥカレ

ドゥカレは一見するとごく普通の15本スポークだが、よく目を凝らすと細身の5本スポークと、さらにシャープな10本スポークを融合させた装の細かいディテールが最大の武器。カラーは定番のブラックポリッシュ、そしてメッキ調のBMCポリッシュを設定。BMCとは「ブラックメタルコート」の略称で、少々黒みがかった色合いが特徴。ゴージャスな雰囲気を与えつつ、足元をピシッと引き締める。スポーク側面を末広がりデザインしたのもこだわりのひとつで、ホイールに求められる強度をしっかりと確保しながら軽やかさを演出。ブラックポリッシュはこの側面の意匠がより一層強調され、高い視覚的効果が得られる。

コスミックの
ホイール論

太さが異なるスポークの巧みな調和

■センター部からカーブを描きながらリムフランジへと伸びるスポークは、まさに芸術的。■絶妙な側面の処理により、見る角度によってディスク面の印象が大きく変わる。スポークがセンター部で切れないように、ナットホールは従来より小さめに設計された。■経緯10本スポークはスポーク側面をより深く切り、さり気なく差別化を図った。■コスミックのロゴが入ったエアバルブキャップ。ディテールまで妥協なし。

VENERDI LEVOLTE

●ヴェネルディレヴォルテ

フランジに行くに連れて扇状に広がる、大胆かつ繊細な10本スポークがウリのレヴォルテ。センターを深く落とし込むことでスポークの長さを強調し、ディスク面を2インチほど大きく見せている。カラーはディスク天面に光沢を与えた、ブラックミラーフィニッシュ。従来のブラックポリッシュよりも気品に満ちた質感が特徴。そしてヴェネルディシリーズでは唯一となる、PCD120を設定。レックスLSユーザーも、スポークの美しさを堪能できる。

■ヴェネルディのお家芸であるコンケーブディスク。リア用サイズの9.5J・インセット35は、センターパートとスポークエンドの高低差がより明確なものとなる。■扇状に広がったスポークエンドは、フランジ部とツラで仕上げて美しさに磨きをかけた。■スポーク側面は絞り込みを加え、立体感を際立たせる。ディスク天面を除き、黒塗装を施してメリハリを効かせた。■スポークに刻まれた、スクエア基調のロゴがアクセント。

高級感を備えた扇状10スポーク

*New Model
Close Up*

まずはデビューして間もない、ヴェネルディシリーズの新作ホイール2モデルを紹介。どちらも軽快なムードが漂う細身のスポークデザインを採用。足長感が際立つ数々の意匠で、視覚的にディスクを大きく見せている。



Specification

SIZE	INSET	PRICE
18x7.0J	50	4万1040円
18x7.5J	40 50	4万2120円
19x7.5J	38 48 53	4万8600円
19x8.5J	35 45	5万7600円
19x9.5J	35 45	5万2920円
20x8.5J	35 45 / 50	5万8320円
20x9.5J	35 45	6万4800円
22x8.5J	35 45	7万2000円

■COLOR:ブラックミラーフィニッシュ

[Special Thanks] スリーピース <http://www.three-piece.co.jp>

スポークの可能性に迫るヴェネルディシリーズ

全て1ピースタイプのスポークホイールでありながら、それぞれ味わい深い個性を秘めているヴェネルディのホイール。充実したラインナップで、オーナーに選ぶ楽しさを与える。



ヴェネルディ マデリーナ
サイズ: 17×7.0J~20×9.5J
価格: 3万4560円~7万2360円

「4年前のリリース以来、今でも売れている」同社の大ヒット作。中心に行くにつれて細くなるスポークは必見だ。



ヴェネルディ マデリーナ エヴォ
サイズ: 19×8.0J~22×9.0J
価格: 5万8320円~6万2080円

マルチピースに見えるが、ステンレスのリムを採用した1ピース。リムには3Dクロームを施して質感を高めている。



ヴェネルディ マデリーナ モーダ
サイズ: 17×7.0J~22×8.5J
価格: 3万6720円~6万6400円

スポークをフランジの手前で折り、立体感をプラス。スポークの根元をナットホールまで食い込ませたのも特徴だ。



ヴェネルディ シャラント
サイズ: 17×7.0J~20×9.5J
価格: 3万4560円~5万9400円

ヴェレツツォと同様、エッジを付けて薄くしたデザインがウリ。裏に飾りボルトを並べ、スポークが浮き出ているかのように見せている。



ヴェネルディ コルセ
サイズ: 17×7.0J~20×9.5J
価格: 3万4560円~7万2360円

マデリーナのデザインをアレンジしたコルセ。スポークエンドにV字の落とし込みを加え、マデリーナよりも派手に振った逸品である。



ヴェネルディ ヴェレツツォ
サイズ: 17×7.0J~20×9.5J
価格: 3万6720円~7万4520円

エッジを効かせて立ち上がる10本スポーク。エンド部はフランジに被さるように仕上げ、他のモデルとは違う手法で足長感を演出した。



ヴェネルディ ヴァレンテ
サイズ: 17×7.0J~20×9.5J
価格: 3万6720円~7万4520円

細身のサブスポークがアクセント。ブラックポリッシュはこのサブスポークが黒く処理され、遠目では10本スポークにも見えるのが魅力。



ナットホールを小さくし、根元が切れにくいように配慮し、なおかつ根元まで食い込ませることに成功。十手レンチが入りこくための、専用アダプターを付属する。

た名作。今から10年前の04年にリリースされ、現在もなお売れているロングセラー。まさにコンケーブの先駆けとも言える逸品である。

「当時はリムありホイールが主流だったため、他とは違った手法で足元に迫力を出したかった。流行を先取りしたいわけではなく、単純にガッツと落とし込むとカッコ良かったから。それだけのことで」。

完成度の高さを、海外ホイールメーカーにデザインをマネされることもあったという。そこで一部モデルは意匠登録を行い、手塩にかけてカタチにした作品を守っている。

デザインだけでなく、カラーリングにも「美」への探究心が伺える。多くのモデルに採用されるBMCポリッシュは、塗装でメッキ調に仕上げる、「スパッタリング」と呼ばれる技法を採用。この煌びやかな質感で、

ロングセラーモデルに新色が登場



ヴェネルディ
エレポラーニCL-010
サイズ: 20×8.5J/9.5J
価格: 5万7240円~5万9400円

新色のブラックミラーフィニッシュを採用してイメージを一新した。コスミックの人気モデル・エレポラーニCL-010。高い光沢感を持つポリッシュ仕上げで魅了する。

ブラックミラーフィニッシュ

「今や自動車メーカーも、ブラボリの純正ホイールを採用するほどの定番色。だから次はひと味違う色で、個性を出そうと考えています」。

このようにコスミックの原動力は、決して現状で満足しない向上心の高さにある。次の作品も、誰もが虜になることは間違いないだろう。

足元に気品を与えてくれる。しかし従来のカラーよりも塗膜が厚いスパッタリングに、ポリッシュ加工を施せる工場は非常に少ない。コスミックはアジア諸国の中でも特にモノ作りの志が高い、台湾の工場で加工する。海外で生産しているとは言っても、最も重要視されるクオリティに関しては非の打ちどころなし。コストパフォーマンスの向上にも大きく貢献する。もうひとつの人氣カラーは、ブラックポリッシュ。あらゆるボディカラーに、各ホイール売り上げの5割以上を占める。

「今や自動車メーカーも、ブラボリの純正ホイールを採用するほどの定番色。だから次はひと味違う色で、個性を出そうと考えています」。



最新のドカレレヴォルテも、コグの深さを増している。イメージを決定、大きなタンに磨きあげ、新鋭な造形がヴェネルディの魅力だ。

コスミックの歴史は古く、93年1月に設立。この頃は若者を中心にアメリカンカスタムが大ブームとなり、設立当初はバドニックやウェルドレーシングなど、アメリカ製ホイールの輸入販売をメインとしていた。そして94年に、オリジナルホイールブランド「ヴェネルディ」を立ち上げる。当時流行っていたステーションワゴンターゲットに、ステイリッシュなホイールを数多く開発。なお「ヴェネルディ」というブランド名も、全国各地にワゴンのチームが増え始めたことに由来する。「ヴェネルディはイタリア語で、『金曜日』という意味。響きが良かったのかもしれませんが、『土曜日は休みだから、金曜の夜はワゴンでツーリングしよう』と、ワゴンユーザーへのメッセージも込めています」。

現在、ステーションワゴンに限らず、セダンからコンパクト、ミニバンまで、あらゆるクルマにマッチしたホイールを開発。精力的に新作ホイールを手掛ける、老舗ホイールメーカーへと成長した。

足元の美を追求する ヴェネルディ

1ピース・スポーク・足長感で魅了する
目まぐるしく移り変わるドレスアップのトレンドに流されず、美しいホイール開発に奮闘するコスミック。1ピースのスポークにこだわり続ける、同社のモノ作り精神とは――。

……にこだわり続けてきました。マルチピースで足長感を演出するのは限界がある。だからデザインの自由度が高い1ピースで、独自性を最大限に発揮。最近ではリズナブルな価格で高い質感を出せる2ピースが、ホイール業界を席巻している。しかし決して周りに影響されることなく、クオリティの高い1ピースホイールを作ることに専念する。

「足元を長く見せるポイントが、スポークの根元をナットホールギリギリまで食い込ませること。スポークの本数を5の倍数にすることで、5つのナットホールに対して根元がキレイに収まってくれるのです」。

だがスポークの本数を増やすほど、デメリットも出てくる。スポークの太さによつては、その根元がナットホールにぶつかってスポークが切れてしまうように見える。これでは理想の「美」を表現できない。そこでナットホールの大きさに着目。

「他のホイールメーカーは余裕を持たせて32φで設計していますが、弊社のホイールは29φ。ナットホールの直径を小さくし、スポークの根元



コスミック
営業部
飯田 俊治

フロント業務も兼任し、あらゆる車種のマッチングデータを把握する飯田さん。「稀少車に乗る方にマッチングを聞かれても対応できるように、日々勉強しています」。

